

No.	TOP5	特徴	□OK/得意/アップ ⇄ ■NG/苦手/ダウン
1	活発性	思い立ったら、すぐに行動に移す。何事もまずやってみることを大切にしている。「やってみないとわからない」と思っている。しばしば「あなたは、せっかちだ」と言われる。	<input type="checkbox"/> 先の見えない新たな分野へのチャレンジ <input type="checkbox"/> 自分で決められる自由がある <input checked="" type="checkbox"/> 動き出した途端に待たせられる <input checked="" type="checkbox"/> 一つの同じことをずっと継続する
2	学習欲	学ぶことが好き。新しいことを学んで、それまで知らなかったことが知っている状態になっていくことを好む。初めて経験することも、それを学びの機会と捉えチャレンジする。	<input type="checkbox"/> 新しい学び <input type="checkbox"/> 新たな仕事へのチャレンジ <input checked="" type="checkbox"/> 毎日同じことの繰り返しで学びがない <input checked="" type="checkbox"/> 知ったかぶりをする人
3	分析思考	感情に左右されず、客観的事実や数値データを根拠に物事を判断する。原因と結果の因果関係を論理的に明らかにすることを好む。複雑で難しいことも論理的に順序立ててわかり易く説明できる。	<input type="checkbox"/> 事実とデータに裏付けされている <input type="checkbox"/> 複雑なことをシンプルにわかり易く説明する <input checked="" type="checkbox"/> 分析する十分な時間がない <input checked="" type="checkbox"/> 事実に基づかないあいまいな話
4	親密性	新しい人と親しくするには時間が掛かる。一度信頼関係が出来るかと長く続き、長年付き合いのある友だちがいる。一対多より一対一のコミュニケーションを好む。	<input type="checkbox"/> 一人ひとりと強固な信頼関係を築く <input type="checkbox"/> 信頼できる人同士をつなぐ <input checked="" type="checkbox"/> 初めて会う人との会話 <input checked="" type="checkbox"/> 信頼する人からの裏切り行為
5	達成欲	バイタリティがあり、生産性高くできるだけ多くのことを完了させたい。TODOリストや、チェックリストが好き。何もやることなくぼーっとしている時間は無駄だと考える。	<input type="checkbox"/> やることがたくさんある状態 <input type="checkbox"/> 日々コツコツと積み上げる <input checked="" type="checkbox"/> やることがなくぼーっとしている <input checked="" type="checkbox"/> 目的の見えない仕事

○○ ○○

働き方の特徴

「これはやってみるべき。」「これはやりたい。」と思った時、即動いてやってみる時と、立ち止まってしっかり分析し考えてから動く面の両面あります。そして一度やりかけたことは中途半端で置いておくことはせず、最後までやり遂げます。バイタリティがあり、寸暇を惜しんで働きます（活発性 x 分析思考 x 達成欲）。

学ぶことが好きで、自分の知らなかったことが知っている状態になっていくプロセスを楽しみます。休憩時間でものんびりすることなく本を読んだり、仕事帰りでも講座やセミナーに出掛けて学びます（学習欲 x 達成欲）。

あまり交友関係を広げることはせず、少人数の信頼の置けるメンバーとの協業を好みます。つながる必要のある人とは、その人がどういう人が情報を集めて知り、どういう思考を持っているのか分析してその人を理解し、自分のことも時間を掛けて知ってもらい、一対一での強固な信頼関係を築きます（学習欲 x 分析思考 x 親密性）。

モチベーションがアップする環境／関わり方

新規プロジェクトなど、次々と新しい仕事や学びがあることが○○さんにとってのやる気やワクワクするエネルギー源となる（達成欲 x 学習欲）。

メールのレスは出来るだけ早く返す（「少し時間をください」との返事でも可）そして何かを伝える際は、数値や事実を踏まえた客観性を示し、その理由や根拠を必ず添える（活発性 x 分析思考）。

少人数かつお互いをよく知った、信頼関係のあるチームで仕事できる環境の方がより力を発揮しやすい（親密性）。

モチベーションがダウンする環境／関わり方

既にできるタスクや、既知の仕事ばかりが連続すると飽きてしまい、エネルギーが下がる（学習欲）。

何よりも信頼関係を大切にしているので、○○さんに対するウソや裏切り行為は絶対にNG（親密性）。

学ぼうとしない人、だらだらと仕事する人と一緒に仕事するのはNG（学習欲 x 達成欲）。

No.	TOP5	特徴	□OK/得意/アップ ⇔ ■NG/苦手/ダウン
1	学習欲	学ぶことが好き。新しいことを学んで、それまで知らなかったことが知っている状態になっていくことを好む。初めて経験することも、それを学びの機会と捉えチャレンジする。	<input type="checkbox"/> 新しい学び <input type="checkbox"/> 新たな仕事へのチャレンジ <input checked="" type="checkbox"/> 毎日同じことの繰り返しで学びがない <input checked="" type="checkbox"/> 知ったかぶりをする人
2	分析思考	感情に左右されず、客観的事実や数値データを根拠に物事を判断する。原因と結果の因果関係を論理的に明らかにすることを好む。複雑で難しいことも論理的に順序立ててわかり易く説明できる。	<input type="checkbox"/> 事実とデータに裏付けされている <input type="checkbox"/> 複雑なことをシンプルにわかり易く説明する <input checked="" type="checkbox"/> 分析する十分な時間がない <input checked="" type="checkbox"/> 事実に基づかないあいまいな話
3	責任感	引き受けた仕事は、決められた納期までに必ずやり切る。(守れないと強い罪悪感を感じる) 正義感、道徳観が強く、時間にルーズな人やルールを守れない人が許せない。	<input type="checkbox"/> 約束を守る <input type="checkbox"/> 仕事を任せられる <input checked="" type="checkbox"/> 周囲の不誠実な行動 <input checked="" type="checkbox"/> 自分の責任範囲が不明確
4	個別化	人は、一人ひとり違うのがあたり前だと思っている。人それぞれの違いや特徴を見抜くことが得意。一人ひとりに合わせて異なる対応するのはあたり前で、抵抗感がない。	<input type="checkbox"/> 一人ひとりの違い、特徴を掴む <input type="checkbox"/> 個々人にあったやり方が尊重されている <input checked="" type="checkbox"/> 例外が一切許されない状況 <input checked="" type="checkbox"/> 画一的なやり方を強要される
5	着想	普通のものより変わったものの方が好き。人が思いつかないアイデアを思いつく。ブレインストーミングが得意。人と違うユニークさを大切にす。	<input type="checkbox"/> 自分を刺激する情報、場所、人、モノに触れる <input type="checkbox"/> ブレインストーミング <input checked="" type="checkbox"/> 自分のアイデアを頭から否定される <input checked="" type="checkbox"/> 画一的なやり方を強要される

○○ ○○

働き方の特徴

自分が信頼を置く人からの指示や、自分が「これは面白い」と思って納得したことに関しては、責任をもって引き受けます。もしそれが初めて取り組むことであれば、自ら必要なことを学び、データを分析し、様々な視点からのアイデアを出して実行し、確実な成果を出します（学習欲 x 分析思考 x 責任感 x 個別化 x 着想）。

学ぶことが好きで、ジャンルを問わず「面白い！」と思ったことを学びます。人それぞれの個性にも興味があり、心理系のことも学び、人それぞれに相応しい関わり方をするのにその学びを活かします（学習欲 x 個別化 x 着想）。

一人ひとりの個性に対する興味関心を持ち、相手を冷静に観察し、そこから多くを学び取ります（個別化 x 分析思考 x 学習欲）。

他の人にはない着眼点を持っており、何か難しいことに直面しても、それを学びの機会としても捉え、様々なアイデアを駆使して乗り越えようします（学習欲 x 着想）。

モチベーションがアップする環境／関わり方

仕事を依頼する際は、なぜそれが必要なのかを、客観的事実や数値データなども沿えて論理的に筋の通った説明をすると納得し、責任をもって対応してくれる（分析思考 x 責任感）。

今までやったことがない新しい物事に、自分なりのアイデアを盛り込み取り組むことで生き生きする（学習欲 x 着想）。

個々のユニークな発想を活かした多様なやり方が認められると、チームメンバーそれぞれの個性を尊重して活かせる（個別化 x 着想）。

モチベーションがダウンする環境／関わり方

担当する仕事に細かく口出しされることは嫌う。やると約束したことについては任せてほしい（責任感）。

個々のタイプを無視した画一的なやり方や、その繰り返しを実行するよう求めるのはNG（個別化 x 学習欲）。

○○さんの個性やユニークさを否定し、一般化された枠にはめようとするのはNG（着想 x 個別化）。

No.	TOP5	特徴	□OK/得意/アップ ⇄ ■NG/苦手/ダウン
1	調和性	対立を避ける傾向がある。自分の意見がないわけではないが、譲れる範囲で周りの意見に合わせる方が楽。会議の場では、一通り他の出席者の発言を聞いてから発言したい。	<input type="checkbox"/> 争いや対立がない <input type="checkbox"/> 全員の意見が尊重されている <input checked="" type="checkbox"/> 会議、打ち合わせの際に真っ先に意見を求められる <input checked="" type="checkbox"/> 誰かと誰かが大声を張り上げて喧嘩している場面
2	規律性	習慣化することが得意で、一度決めた手順やスケジュールは必ず守る。家の中がごちゃごちゃとしている状態は好まず、一定の決まりごとに基づき、整理整頓された状態を好む。	<input type="checkbox"/> 習慣化 <input type="checkbox"/> ごちゃごちゃしている状態を整理し秩序立てる <input checked="" type="checkbox"/> 一方的で突然の変更 <input checked="" type="checkbox"/> 使ったものを元に戻さない
3	運命思考	人や物事は、すべてどこかでつながっているとの感覚があり、ご縁を大切に。たとえ困難に直面しても「これにも何か意味がある」と受け止め対処する。私利私欲がない。	<input type="checkbox"/> 対立しているグループ同士の架け橋となる <input type="checkbox"/> 苦手な相手、苦手な仕事も誠意をもって対応する <input checked="" type="checkbox"/> 自分たちと他者を分け、自分たちだけの利益を追求する <input checked="" type="checkbox"/> 現在の状況、流れに逆らう決断を迫る
4	親密性	新しい人と親しくするには時間が掛かる。一度信頼関係が出来る と長く続き、長年付き合いのある友だちがいる。一対多より一対一のコミュニケーションを好む。	<input type="checkbox"/> 一人ひとりと強固な信頼関係を築く <input type="checkbox"/> 信頼できる人同士をつなぐ <input checked="" type="checkbox"/> 初めて会う人との会話 <input checked="" type="checkbox"/> 信頼する人からの裏切り行為
5	成長促進	誰も「磨けば光る何か」を持っていると信じていて、周囲の人の小さな進歩、成長を見逃さない。人の成長を見ること、人の成長を手助けし支援することが何よりの喜びである。	<input type="checkbox"/> 人の成長の支援に関わる <input type="checkbox"/> 他者の成長ポイントを指摘する <input checked="" type="checkbox"/> 「あいつはダメだ」「もう使えない」などの周りの発言 <input checked="" type="checkbox"/> 人の成長よりも成果を優先し人を見限る

○○ ○○

働き方の特徴

同じことを繰り返し、繰り返し実行していくことが得意です。場当たりのでなく、予めきちんとした手順、ルーティーンを確立し、それを確実に守ることで、常に再現性の高い着実な成果を出します（規律性）。

人と対立することを好まず、どんなことがあっても、それを“いつか自分の身に返ってくる意味あること”として受け入れ、飲み込みます（調和性 x 運命思考）。

あまり広く交友関係を広げることはせず、ご縁を大切にしつつ、場を乱さず安心して話せる人たちとの強固な信頼関係に基づく協業を求めます（調和性 x 運命思考 x 親密性）。

誰も磨けば光るものを持っていると信じていて、特に自分と近い人に対しては、その人の小さな成長や進歩を見逃さず言葉にして伝えて勇気づけ、その人の成長を支援します（親密性 x 成長促進）。

モチベーションがアップする環境／関わり方

予定やスケジュールに変更が生じ、○○さんに影響が出る時は、できるだけ早い段階でそれを伝えてあげると、しっかり準備して対応してくれる（規律性）。

誰かのためになる仕事、特に自分が信頼を置く親しい人たちの成長に役立つ仕事と感じられることでやる気が上がる（成長促進 x 親密性）。

お互いのことを既に良く知っていて、信頼関係の出来ている比較的少人数のチームを率いることが快適（調和性 x 親密性）。

モチベーションがダウンする環境／関わり方

「とりあえずこれで進めてみて、様子を見ながら変更していこう」というやり方は、抵抗感が強い（規律性）。

衝突や摩擦を繰り返す人とは信頼関係を築けずモチベーションが下がる（親密性 x 調和性）。

チームメンバーの今の能力だけを見て「こんなこともできないなんて」「こいつはダメだな」など若手の今後の可能性を否定するような発言はNG（親密性 x 成長促進）。